

神奈川支店  
業務課主任  
藤野 裕司



## 地域社会とともに歩み 持続可能な未来を目指す

### 「利用者で賑わう施設の快適と安心を守る拠点」

神奈川支店の業務内容について教えてください。

神奈川支店は、新横浜を拠点に7名の支店員が在籍し、日産スタジアムやびあアリーナ MM といった大規模施設や、清水ヶ丘公園や日産ウオーターパークなどの屋内プール、第一三共平塚工場、川崎市動物愛護センターなど、計15か所の現場で運営及び維持管理業務を受託しています。各施設は、社会的・文化的・経済的な側面で重要な役割を果たしており、それを支える私たちにも、地域への貢献という大きな責任が求められていると感じます。

### 「SDGsを通じ施設の利便性と職場の働きがいを両立」

神奈川支店では、どのような目標を掲げて、SDGsを推進していますか？

幅広い施設と業務を担当するなかで、「誰もが利用しやすい施設づくり」と「働きがいのある職場づくり」の実現を目指し、日々の業務に励んでいます。SDGsにつながる活動も多く、具体的な目標を掲げて取り組んでいます。

「誰もが利用しやすい施設づくり」の内容を教えてください。

神奈川支店では、利用者の声を施設運営に反映するため、アンケートの収集や苦情処理簿の作成を実施しています。利用者のニーズを的確に把握し、改善策を講じることで、すべての人が快適に利用できる施設環境の整備を推進しています。また、苦情処理簿の内容は毎月の担当者会議で共有され、ほかの現場にも水平展開することで、全体のサービス品質の向上につながっています。この活動は、SDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」に貢献します。また、公共スポーツ施設では健康利用促進事業を展開し、地域住民が積極的に運動できる環境づくりを支援しています。この取り組みは、SDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」に該当します。

「働きがいのある職場づくり」の内容も教えてください。

従業員のスキルアップを促進するため、資格取得支援を積極的に推進しています。清掃やプール監視など各種業務に関連する資格のほか、異なる分野の資格取得も奨励し、従業員が「オールラウンダー人材」として成長できる環境を整えています。これは、SDGsの目標8「働きがいも経済成長も」に通じる取り組みで、従業員の成長が地域社会やSDGsに貢献するものと考えています。

ほかにも職場づくりで配慮していることはありますか。

業務の安全性向上と効率化を目的に、最新設備や作業手順の見直しを進めています。たとえば、屋内外の高温環境での作業負担を軽減するため、温湿度計の確認とエアコンの新設ならびに空調管理を徹底しています。これもSDGsの目標3「すべての人に健康と福祉を」に該当する取り組みであり、従業員の健康と働きやすさを追求しています。

### 「積極的なSDGs活動で地域の未来に貢献」

今後の展望や目標について教えてください。

神奈川支店は、横浜市の「SDGs未来都市計画」に賛同しており、横浜市SDGs認証制度「Y-SDGs」の取得を目指しています。「Y-SDGs」は、SDGs達成に向けて積極的に取り組む事業者を対象にした、横浜市独自の認証制度で、持続可能な社会の実現に貢献する企業や団体を評価・支援する仕組みです。神奈川支店では、この認証を受けることで、SDGsの目標達成と支店の成長を加速させたいと考えています。今後も、地域社会と協力しながらSDGsの目標達成に向けた活動を強化し、持続可能な未来の実現に貢献していきます。